



けやき



令和5年度 学校だより

甲府市立 南中学校

令和6年1月25日 川口博司

令和6年がスタート 次のステージへ準備の3学期

新年を新たな気持ちで迎えられたことと思います。1月9日（火）に3学期始業式を行いました。その中で子供たちに、1年間の教育活動は花の育ちに似ているという内容を話しました。

1学期には学級を開いて、いろいろな組織を作ってスタートしました。植物で言うと「根っこ」の部分です。基礎をしっかりと固める時期でした。2学期は生徒会のテーマ『輝績』が示すように、みんなみ祭・合唱祭・新人体育大会・校外学習と、子供たちは上に向かう「茎」の力を見せ、きれいな「花」を披露し、輝かしい実績を残してくれました。

そして3学期・・・花に例えると「種」になります。目標は「次への準備をすること」です。タンポポは綿毛に乗せて種を飛ばします。3年生は次のステージである異なる場所での生活に向かう準備を、2年生は最上級生に向かう準備を、1年生は新しい1年生を迎える準備をしてほしいのです。「種」は場所を変えて、新しい命の始まりを作ります。

3学期は次のステージへの準備の期間です。花を咲かせた2学期に比べると地味な活動になりますが、教師にとっても子供たちにとってもコツコツと準備するとても大切な時間だと思います。学校全体で、栄養のある種を作っていきたいと考えています。

拡大中央委員会（1月10日）

1月10日放課後、拡大委員会が行われ、今年度の生徒会活動の反省とこれからの取組について協議しました。今年度は、コロナ前の生徒会活動に戻し、伝統を継承することを活動の軸に取組を行ってきました。「応援、合唱、演劇」はもちろんのこと、あいさつ運動や縦割り清掃などの日常生活も3年生中心に自治活動が行われるようにな



りました。この取組を更に質的向上につなげていってほしいと思います。

振り返りをした後、「校則の見直し」について、現段階で確定した内容の説明がありました。2学期に全校生徒に現行の校則について、2回のアンケートを取りました。生徒会本部で内容を協議した結果を、年末に要望という形で受け取りました。これを職員でも再検討し、変更された内容が生徒会本部から発表されました。この内容で3学期に試行期間として取り組み、4月から「改定した校則」のもと、スタートしていく流れになります。自分たちの意見が反映された校則でよりよい自治活動をおこなってほしいと思います。

書き初め大会（1月9日）

1月9日、始業式のあと、全校で一斉に席書大会を行いました。

1年生は「実現」、2年生は「輝く未来」、3年生は「笑門来福」という字を書いていました。できあがった作品を見せるときの笑顔も素敵でした。

南中学校全員が、輝く未来が実現できるように笑顔で過ごせる1年になることを願っています。



～ 能登半島地震 ～ 募金活動へのご協力を

新年早々、石川県を中心とする能登半島大地震がありました。今でも寒さと物資の不足という困難な状況が続いており、不安な毎日を送っておられる方が大勢いるのではと思っています。皆さんの中にも親戚の方や知人が被災され、心を痛めている方もいると思います。石川県輪島市（現在は珠洲市・能登町も）では中学生が集団避難をして2カ月間自宅を離れて生活するというニュースが流れました。そんな中、私たち甲府の学校は、3学期を通常どおり迎えました。「当たり前を過ごせている毎日に感謝しなければ…」と強く感じました。

甲府市の小中学校児童生徒連絡協議会で、被災された方たちに対して、募金活動を行うことが決定しました。本校では、ボランティア委員会を中心となって、募金活動をしていきます。保護者の皆様、30日の授業参観等で学校に来られた際など、ぜひ募金活動にご協力いただきますようお願いいたします。



3学期に向けての決意

1月9日、3学期始業式の中で、各学年の代表による「3学期の決意や抱負」の発表がありました。いずれも素晴らしい発表でした。学年代表の決意の概要を以下に掲載しました。

1年生… 桜沢貴大さん

- 3学期は2年生の0学期ともいわれている。「2年生になるんだ」「先輩になるんだ」という自覚を持って過ごしていきたい。
- 先輩方から教わったことを今度は自分たちが新しく入ってくる1年生に教え、見本となれる準備の学期にしていきたい。そのためには、生活態度の取組などをしっかりすることが大切だと思う。
- 先日の中央委員会の後、赤学年のリーダーで話し合ったところ、どのクラスも休み時間の過ごし方や授業態度に課題があるという話が出た。どのクラスも同じような課題があることに気づき、学級役員などのリーダーが中心となって取り組まなければならないと感じた。目標を設定する、呼びかけをすることで、自分たちが頑張っている姿を見せ、赤学年をもっと引っ張っていききたい。
- 2学期には、生徒会や部活動などで3年生から2年生へと引き継がれる場面が多くみられた。自分たちも1年後には、今の青学年の先輩たちからバトンを受け継がなければいけない。その時に自信を持って南中学校を背負っていけるような学年へと成長していきたいと思う。
- 赤学年の皆さん、2年生の0学期という意識を持って、生活や部活動、授業にこれまで以上に一生懸命取り組んでいき、カッコいい先輩として新入生を迎えられるように一緒に頑張りましょう。



2年生… 岩内佑惟斗さん

- 青学年にとって2024年は重要な1年になると思う。それは3年生から南中のバトンを受け取り学校の顔になることや、自分の将来や受験に対して真剣に向き合う年だからだ。そのためには、この3学期を『3年生の0学期』と考え、リーダーとしての自覚を持ち課題を克服していく学期にしていきたい。
- 青学年として頑張りたいことは『3贈会』だ。3年生に感謝を伝えることはもちろんだが、1年生を引っ張り、自分たちで考えて行動ができるようにしていきたい。2学期の振り返りでも、話し合いの場面で意見が出せないことや、自分たちで動けず人任せになってしまう面が課題として挙げられた。今まで学校行事はいつも3年生に引っ張ってきてもらったが、今後は自分たちの番であることを自覚し、この『3贈会』をきっかけにして、一人ひとりが学校のリーダーになれるように積極的に取り組んでいきたい。
- 学習面では自主学習に自分から進んで取り組む人が少



ないという課題がある。どのクラスも授業は真剣に受け、オール5を取れる日が多くなってきた。しかし、家ではあまり勉強をしていない傾向がある。4月、3年生になってから焦って勉強していくのではなく、この3学期の間に家で勉強する習慣を身につけていきたい。そのためにも学年生徒会で取組を企画し、互いに助け合い支え合い、ときには先生方の力を借りながら、152名それぞれの目標実現のために学年の自主学習の時間や内容の質を向上させていきたい。

- 3学期は3年生になる準備として、様々なことに全員で取り組む意識を持ちたい。3学期が終わる頃には、学年スローガン「流青群～南中に煌めけ～」の成果がはっきりとわかるように、クラスや学年の絆を深め、自信を持って3年生になれるよう青学年全員で1日1日を大切にしていきたい。

3年生… 鈴木翔思さん

- 僕たち3年生にとって、3学期は中学校生活最後の学期となる。今まで共に協力し、支え合ってきた仲間たちと過ごす時間も残りわずかとなってきた。残りわずかな時間、充実した生活を送ることができるよう自分たちで考えて行動していきたい。
- 2学期の学年全体の反省で、「切り替えができない」「メリハリがつけられない」という課題が挙げられた。3学期は学年生徒会を中心に呼びかけを一層活発にし、課題を克服できるようにしていきたい。そして学年スローガン『笑望雲』を達成し、卒業していきたい。
- 受験勉強に追われる毎日だが、クラスの仲間、後輩たちとの思い出を作る最後の期間でもある。勉強だけでなく、学校生活すべてを含めて、3年生としての自覚を持ち、行動していきたい。



…………… 今後の予定 ……………

- 1月30日(火) 授業参観
- 31日(水) 学校保健委員会
- 2月 1日(木) 公立前期入試(～2日)
- 2日(金) 3年学習強化期間(～13日)
- 6日(火) 新入生保護者説明会
- 9日(金) 前期募集内定
中央委員会, JRC委員会
撫子賞表彰式
- 11日(日) 1. 2年学習強化期間(～21日)
- 13日(火) 3年期末テスト(～14日)
- 14日(水) 第3回学校運営協議会
- 20日(火) 公立後期一括出願
PTA学校委員会
- 21日(水) 1. 2年期末テスト(～22日)
3年入試直前テスト
- 22日(木) 縦割解散会
- 3月 4日(月) 体育館シート敷き
- 5日(火) 公立後期入試(～6日)